

- *取り付ける前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使い下さい。
- *この取り扱い説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管して下さい。
- *この商品もしくはこの商品を取り付けた車輛を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取り扱い説明書も併せてお渡し下さい。

COZY SEAT SC(セミコンプリート)	適応車種	商品 NO.
	GSX1100/750S('94-)	デインブルメッシュ 62988 ツートン(ハイグリップ) 62989

この度はデイトナ「COZY SEAT SC(セミコンプリート)」をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。ご使用前には必ずこの取り扱い説明書をよくお読み下さい。また、取り付け前に必ず商品の内容をお確かめ下さい。なお、万一お気づきの点がございましたら、お買い求めの販売店にご相談ください。

特徴

- 純正シートベース専用のスーパーウレタンと表皮のみのセミコンプリート商品。
- シート JOY との共同開発により、しっかりとしたストローク感がある一体成型のスーパーウレタンを採用し、長距離ツーリングでも疲れにくい乗り心地を確保。
- 独自の形状によりスポーツライディングにも対応でき、高い操縦性を確保。
- 純正比で約 10mmUP。
- シート両サイドをカットして足つき性を向上。
- クッション性、伸びに対する耐久性と強度、そして対候性に優れるモーターサイクル専用シート表皮を採用。
- 縫合部には水が浸みこみにくい処理がしてあります。(完全防水ではありません)また、ウレタンと表皮の間に純正メーカーで採用されているカバーを被せることにより、表皮から入った雨水がウレタンにしみ込んでいきにくいような効果があり、いつまでも表皮表面に水が出てくるのを防ぎます。



- この商品はスーパーウレタンと表皮だけの商品です。シートベースは純正の車体に付いていたものを使用します。張り替えは専門の業者等にご依頼願います。
- 純正シートベース専用です。(純正シートベースの形状に合わせて制作していますので、それ以外のシートベースには取り付け出来ません。)

注意事項

- ・ 作業に入る前に必ず安全を確保した上で作業を行って下さい。
- ・ この商品は、商品ラベルに記載されている適合車種以外の車輛には使用しないで下さい。
- ・ この表皮はオートバイ装着時には十分な強度がありますが、張り替え作業をしている時など、シートをぶついたりすると表皮が破ける危険性があります、お取り扱いにご注意下さい。
上記に関しましてのクレーム及びそれに関わるご請求関連は一切お受けできませんので予めご了承下さい。
- ・ 取り付け後約100 km 走行しましたら各部を点検してネジ部等の増し締めを行って下さい。その後は約500 km毎に必ず点検を行い、同様の増し締めを行って下さい。
- ・ 走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所を点検して下さい。
- ・ この商品は、予告無しに価格や仕様の変更をする場合があります。また、文中に御紹介した商品についても同様です。予め御了承下さい。

組み付け時のポイント(これはあくまでも参考です。実際の作業は専門の業者にご依頼願います。)

1. 純正シートから表皮とウレタンを外して下さい。(この時、純正シートベースとウレタンをボンドで貼り付けている箇所を確認しておいて下さい。)
2. COZY SEAT のスーパーウレタンにビニールのカバーをかぶせます。
3. 手順 2 でカバーをかぶせたスーパーウレタンを純正シートベースに載せます。このときスーパーウレタンと純正シートベースをボンドで貼り付けます。目安としては純正シートの貼り付け部分の倍ぐらいの箇所を貼り付けます。(剛性感が上がります。)
4. 表皮を引っ張りやすくする為、ドライヤー等で温めます。(作業中は常にドライヤーで表皮を暖めながら行うとスムーズに行えます。)
5. 表皮の前後を被せ表皮センターマーク(表皮の前と後ろに丸いキリカキがあります。)と純正シートベースのセンターを合わせ前側を最初にエアータッカーで仮止めし、その後後ろ側を仮止めします。(図1参照)

6. シート表皮の前後で表皮の種類が違うので縫製ラインをシートの起伏に合わせて前後左右バランスを見ながらエアタッカーで仮止めます。
7. 表皮前側サイド部を仮止めします。この時、表皮を暖めながらシートの真ん中あたりから押し伸ばすようにして引っ張ります。(図3参照)
8. 次にウレタン形状で低い所から順番に表皮を引っ張って左右の縫製ライン等のバランスを見ながらりながら仮止めていきます。この際、表皮の表面に横しわがでないように、表皮を引っ張ります。(図2参照)
9. 仮止めが終わりましたら、一度車体に合わせてみてシートベースが表皮に引っ張られて反っていないか確かめます。(シートベースが反っている場合は、表皮を引っ張りすぎていますので反りに影響がある部分の仮止めを一度外しドライヤーで再度表皮を暖めてから仮止めします。)確認後タッカーを全周均等に打っていきます。表皮が余り取り付けに影響がある場合は、余っている所を切り取って下さい。
10. 表面にしわがない事を確認し終了です。(表皮を引っ張りすぎるとシートベースが反り、車体との隙間が大きくなりますが、引張りが弱いと、表皮に皺が出来たりごわついたりしますので、シートベースが反らないぎりぎりのところまで表皮を引っ張るようにして下さい。)

お近くに表皮張り替えの専門業者がない場合は、下記ショップでも行うことができますのでご相談下さい。

㈱茗荷シート	〒432-8047	静岡県浜松市神田町 124 番地	TEL053-441-0017
シート JOY	〒432-8013	静岡県浜松市広沢 2-48-20	TEL053-454-8530

関連商品

商品名	エアタッカー	品番	49993	税抜き価格	¥20,000
商品名	ステーブル1006J	品番	49995	税抜き価格	¥2,000

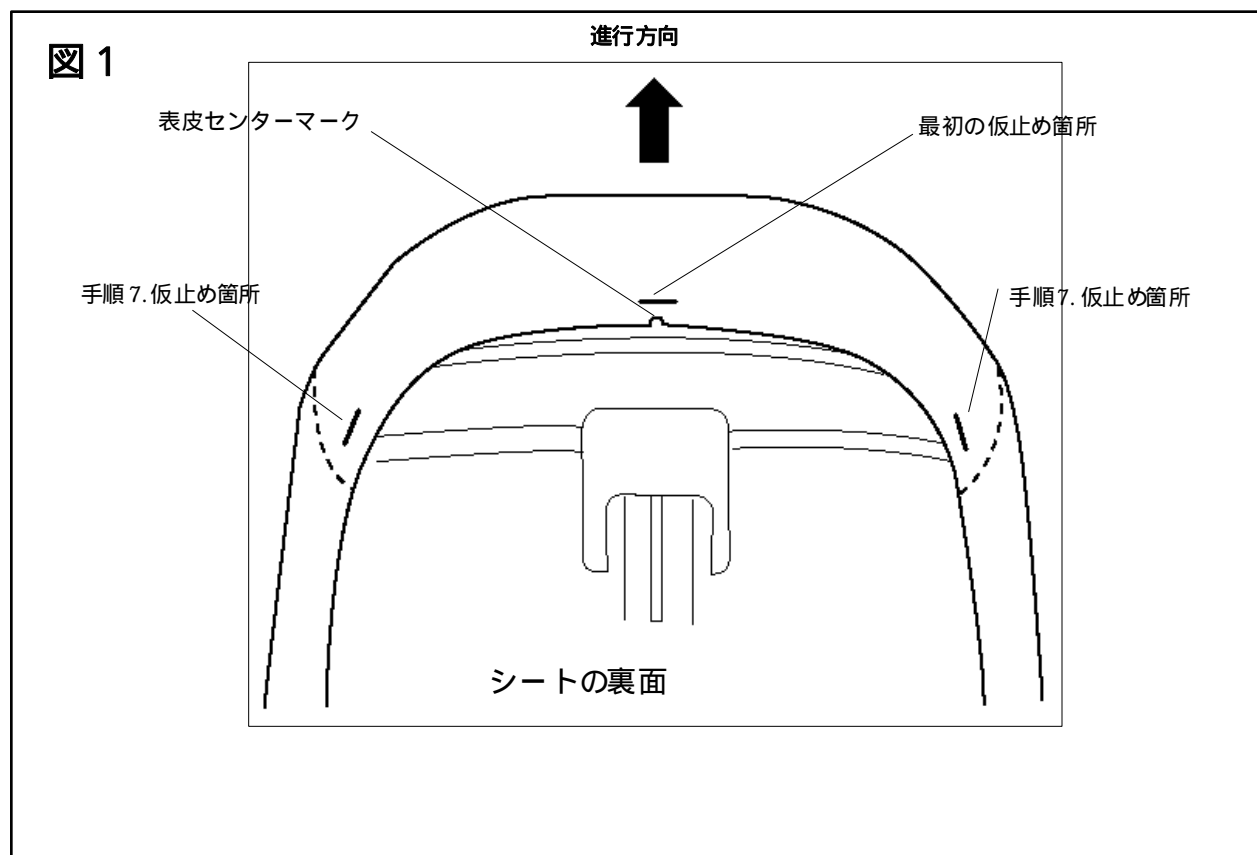


図2 仮止めの順番
(参考)。

この部分を引っ張りすぎると
シートベースが反りやすくなります。

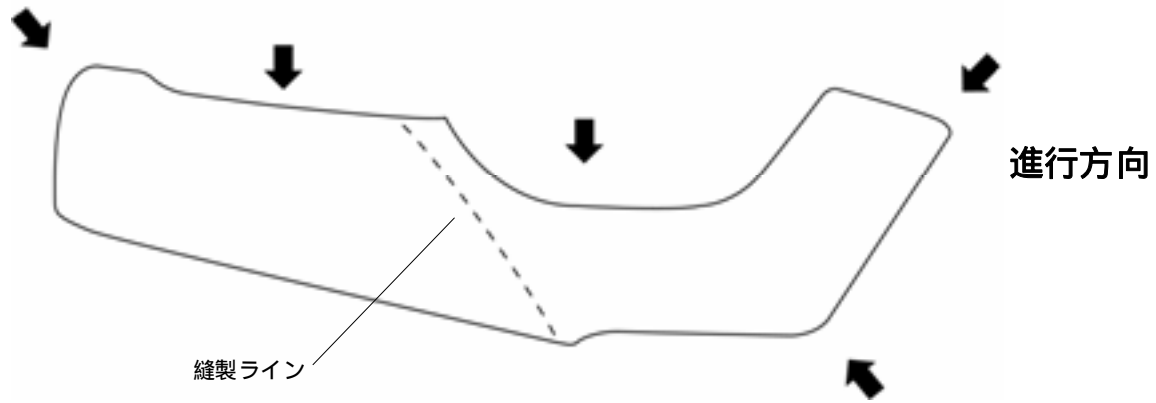
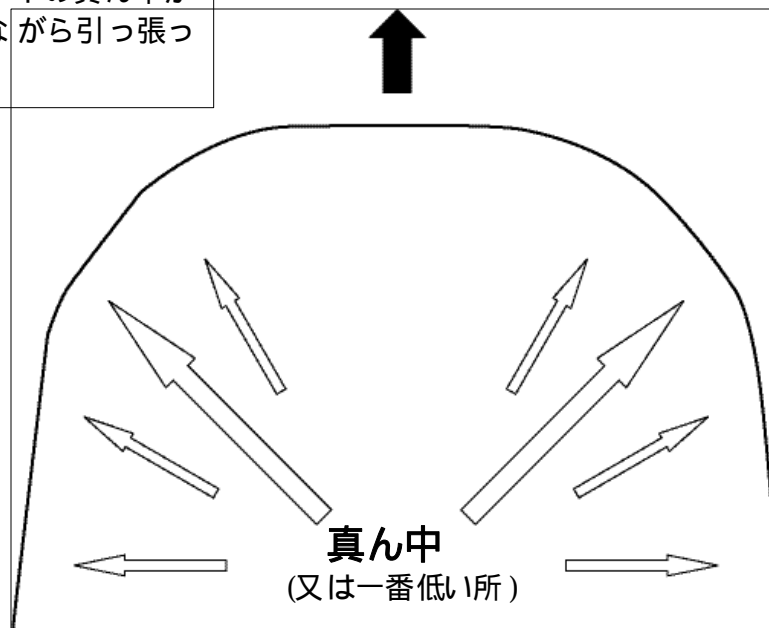


図3 引っ張り方のポイント

表皮を暖めシートの真ん中から押し伸ばしながら引っ張っていきます。

進行方向



シート表面

株式会社 **デイトナ** 〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮 4805

*この用紙は再生紙を使用しております。

デイトナ商品についてのご質問、ご意見は、「フリーダイヤルお客様相談窓口」0120-60-4955までお願い致します。